

4月からプラスチック製容器包装の分別収集が始まります

分別方法の変更に伴い、プラスチック製容器包装（以下「プラ製容器包装」）ごみの排出方法を詳しく紹介します。

圏生活環境課ごみ対策係 ☎ (962) 7446

プラ製容器包装ってどんなもの



中身を使い切った調味料のボトルや商品と分離したときに不要となったフィルム、インスタント食品を入れたカップなどで、「プラマーク」が目印です。

おもちゃや歯ブラシなど、製品そのものがプラスチックのものは「可燃ごみ」です。

プラ製容器包装の出し方 Q&A

Q. 汚れはどの程度落とせばいいの？

A. 洗剤を使用してきれいにする必要はありません。軽く水ですすいだり、拭き取るなど見た目がきれいであれば問題ありません。

Q. 肉や魚のトレイに付いている値札などのシールは、はがさなければいけない？

A. 簡単にはがれるものはがしてください。はがれにくいものはそのまま構いません。

Q. スーパーなどで生鮮食品を包んでいるラップと、家庭で使ったラップの分別方法は？

A. 商品を包んでいるラップは「プラ製容器包装」で、家庭で使ったラップは包装に当たらないため、「可燃ごみ」で出してください。

Q. ペットボトルの出し方に変更はあるの？

A. ペットボトル本体は従来どおり「ペットボトルの日」に出してください。（「プラ製容器包装」とは別回収）プラ製のキャップやラベルは外して「プラ製容器包装」で出してください。

Q. 「可燃ごみ」の指定ゴミ袋を使用するのはどうして？

A. 可燃ごみは処理量に応じて受入先である松山市に対して費用負担するので、引き続き指定ゴミ袋（有料）を使用します。

分別作業員に汚れはどの程度まで落とせばいいのか聞いてみました



収集車では、ごみを巻き込みながら回収するので、汚れたものが混じっていると、ほかのきれいなものにまで移り、リサイクルできなくなります。
汚れが落ちないものや、すすぎにくいものは、「可燃ごみ」で出してください。

識別表示に注目し分別



プラ製容器包装



可燃ごみ



雑誌・雑がみ

